

平成29年度 地方創生推進／拠点整備交付金及び地域少子化対策重点推進交付金に係る事業実施結果報告

(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

No	① 交付対象事業の名称	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について		
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	平成30年度事業の方針	事業の方針の理由及び、有識者意見を踏まえた対応	
														指標①
1	スマートアグリ導入支援事業	推進(当市単独)	16,000,000	指標①	農作物売上額の増加	3	%	H30.3	13.3	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	素晴らしい取組であるが、費用対効果に関する検証ももっと行っていくべき。平成30年度予算額は前年度と同額を維持しているが、必要があれば、更なる普及展開のために増額していくことが適当ではないか。	事業の継続	今のところ当該システムの導入を希望する農業者が多くはないため現状の予算額で不足は無いが、所得向上などの成果が表れるのに伴って徐々に希望者数は増加していることから、希望者数の様子を見ながら増額を視野に検討していく。
指標②	認定農業者経営体数の増加	108	%	H30.3	75.6									
指標③														
指標④														
指標⑤														
2	産官学連携次世代型食品生産トライアル事業	推進(当市単独)	9,904,000	指標①	次世代型農作物生産実証品目数	5	品目	H30.3	5	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	事業の成果として「消費者やバイヤーから高い評価が得られた」としているが、どのような根拠に基づき評価しているのかが明確でない。平成31年度までの事業終了後の展開を見据える必要がある。	事業の継続(平成30年度をもって終了予定)	本事業の取組により生産技術の向上や新規就農者による経営の早期確立などにつながっている。今後は、構築したスマートフォンアプリケーションをもとに、市農政課やJAと連携し、有料アプリとして展開することなどを検討する。
指標②	ICT活用型農業による新規雇用者数(累計)	12	人	H30.3	27									
指標③														
指標④														
指標⑤														
3	ICTを活用した中山間地域の永続的な支えあいの地域づくり事業	推進(当市単独)	41,878,420	指標①	生活支援システムの利用世帯数	200	%	H30.3	349	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	湊地区だけではなく、市内他地区への展開も検討していくことが望ましい。デマンドバスはいくつかの地域において有効な手段である。今後は、地域住民によるバスの利用頻度や、利用しなくなったのであれば、その理由などを、客観的に分析してデータに基づいて事業を進めることが望ましい。	事業の継続	生活支援システムの設置は当初想定を前倒して進められており、地域内のコミュニティの活性化に寄与しているといえる。他の地区への展開については、今年度事業の評価を踏まえて費用対効果などを含めて検討する。
指標②	生活支援システムを利用した農作物の出荷者数	30	%	H30.3	0									
指標③	デマンドバス利用者数	520	%	H30.3	326									
指標④														
指標⑤	※ 当初設定したKPIの値について、累計地と増分値を誤って設定していたことなどから、目標を下方修正する旨を説明し、委員の承認を得た。													
4	會津熱中塾事業	推進(広域連携)	2,432,558	指標①	會津熱中塾延べ参加者数	660	人	H30.3	753	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	講座内容としては様々なテーマを扱っており、地域への波及効果のある活動である。引き続き取り組んでほしい。	事業の継続	入塾者数は前年度比で減少したものの、首都圏を含む県外他地域からも参加者が定期的に受講しており、人材育成のみならず交流人口の創出にも寄与していると評価できるため。
指標②														
指標③														
指標④														
指標⑤														

5	地域産業資産利活用推進調査事業	推進(当市単独)	1,000,000	指標①	産業観光者数	5,000	人	H30.3	2,368	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	世間的な流行による観光客数の増減はあると思うが、誘客効果も期待できる事業である。本事業では、情報発信だけでなく、少数や個人の観光客であっても施設見学が出来るといったような受け入れ側の体制作りを進めるべきである。	事業の継続	再生可能エネルギー関連施設の見学希望者数が落ちてきたことなどから、産業観光者数は目標値に到達しなかった。一方で、ガイド養成研修の実施や旅行エージェントを対象とした商談会などの取組は着実に進んでいるため。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
6	地域とつながる教育支援事業	推進(当市単独)	1,998,000	指標①	アプリ登録者数	500	人	H30.3	825	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	この事業の実施により学校からのおたよりを廃止し、ペーパーレスによる費用削減を目指すなど、費用対効果を示して欲しい。紙のプリントを廃止するつもりでやらないと、先生方にとって二重負担になる。市内の小中学校・幼稚園の児童数を考慮すると、KPIの目標設定が低いのではないかと。	事業の継続	アプリを利用できない方もいるので、学校現場での紙のプリント配布をやめることは難しいが、今後の本事業のあり方について、再度現場の声を聞き取りながら進めていく。なお現時点では、KPIの目標数以上の保護者に登録いただいている。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
7	ICTオフィス環境整備事業	拠点整備	1,016,713,097	指標①	ICT関連企業誘致数	0	人	H30.3	0	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	非常に注目度の高い事業であり、順調に進んでいると認識。引き続き、企業誘致の推進を期待する。オフィス環境の整備により定住・交流人口が増えることは素晴らしいが、子育て世代の移住には質の高い教育が重要であり、教育関係者との横連携をお願いしたい。単身ではなく世帯での移住を目指すべきである。	事業の継続(平成30年度をもって終了予定)	本事業のオフィスビル整備(ハード)は2019年春に完成予定であり、完成に向けて引き続き企業誘致活動を行う。教育については、教育委員会とも連携して取り組んでいく。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
8	ICTオフィス環境整備事業(企業誘致セミナー、企業誘致活動補助金)	推進(当市単独)	28,288,922	指標①	ICT関連企業誘致数	0	人	H30.3	0	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった		事業の継続(平成30年度をもって終了予定)	
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
9	サテライトオフィス誘致事業	推進(当市単独)	27,290,891	指標①	ICT関連企業誘致数(累計)	4	社	H30.3	3	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	サテライトオフィスへのお試し入居を経て、整備中のオフィスビル(AICT)への入居意向につなげていくことが重要である。	事業の継続	サテライトオフィス入居を経て、実際にICTオフィスビルへの関心表明を提出した企業や、同オフィスビル以外にも市内への継続滞在を予定する企業があることから、一定の効果があると評価できる。市長公舎は、職住一体型の体験住宅としても提供していく予定である。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										

10	地域資源を活かしたまちづくり推進事業	推進(当市単独)	4,811,469	指標①	—	—	—	—	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	県立病院跡地の利活用について、要望があった施設を単に整備するのではなく、将来世代に財政負担を抱えさせないという前提の中で、可能な限り市民の要望を満たすものとして計画を作っていくべき。	事業の継続(平成30年度をもって終了予定)	平成30年度は、懇談会から提出された意見書の内容を最大化するべく、『県立病院跡地利活用基本構想』を策定する。委員よりご意見のあった点については、ご指摘のとおり、客観的な事業性に基づき検討を進めていく。	
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
11	デジタル未来アート事業	推進(当市単独)	16,000,000	指標①	来場者数	4,500	人	H30.3	5,296	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	教育関係者やICTオフィス整備事業と連携していることについて高く評価できる。スポット的なイベント開催に留まらず、通年的な観光PRの目玉コンテンツの一つになることを期待。	追加等更に発展させる	KPIはいずれも目標値を達成し、子どもたちのICTリテラシーの向上や地元ICT企業の活性化に寄与している。平成30年度以降においては、プログラミング学習の必修化などを見据え、関連イベントの開催なども追加していく予定。
				指標②	地元ICT企業によるコンテンツ開発数	2	件	H30.3	4					
				指標③	来場者のICTリテラシー向上	70	%	H30.3	71					
				指標④										
				指標⑤										
12	デジタル情報プラットフォーム整備事業	推進(当市単独)	4,000,000	指標①	市民におけるID登録者の割合	10	%	H30.3	5.41	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	本事業で構築したプラットフォームの仕組みを、他自治体へと展開していくべき。子育て世代には良いサービスであるが、本市の人口構成では高齢者が多くの割合を占めるため、並行して高齢者向けの対策も進めていくと良い。	事業の継続	本市のデジタル情報プラットフォーム(会津若松プラス)は、他事業の様々なサービスと連携して市民生活の利便性向上に資するものであり、実際に、本市の取組を横展開して、同様のシステム整備を進めている自治体もある。同システムの多地域展開が進めば、開発したアプリケーションの相互利用など、さらに効果的な活用が可能となる。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
13	デジタルDMO整備事業	推進(広域連携)	12,000,000	指標①	外国語対応観光案内所利用者数/年	—	人	H30.3	11,241	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	感覚的にも、外国人を見かける機会が増えてきているが、なかなか域内での消費活動までつながっていないと感じる。今後、地域企業側としても消費拡大に向けて検討していきたい。	事業の継続	本市における外国人観光客の宿泊者数は毎年増加している。本事業のような観光プロモーション事業の直接的な効果を測定することは難しいが、デジタル面での情報発信を含め、総合的な対策を継続していく必要があるため。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
14	訪問介助理美容事業と拠点整備事業	推進(当市単独)	6,000,000	指標①	訪問介助理美容事業における訪問施術件数	300	件	H30.3	336	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	これまで本事業を実施してきたAIZUビューティーカレッジの場所が移転しても、多世代交流拠点としての有効性もあり、事業の継続を期待する。	事業の継続	当初はAIZUビューティーカレッジが移転する平成30年度末までの事業実施を予定していたが、それ以降も、これまでと同じ施設を使用し、予算規模を縮小して事業を継続できる予定となった。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										

15	結婚支援事業	少子化対策	1,099,988	指標①	結婚に関する意識調査報告書の作成	—	—	H30.3	作成	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	結婚に対するアンケートは、サンプル数がやや少なかったのではと思う。若い世代の人たちが街中に増えることで、賑わいのあるまちを目指して進めてほしい。	事業の継続	結婚を希望する独身男女のニーズに沿った支援や環境づくりに寄与しており、成婚までは一定の期間が必要であることや人材育成の観点などから、継続して取り組んでいく。
				指標②	結婚に関する意識調査を実施する実行委員会委員のうち、結婚に対する具体的なイメージができた人の割合	100	%	H30.3	87.5					
				指標③	結婚応援地域連携会議の開催	2	回	H30.3	2					
				指標④										
				指標⑤										